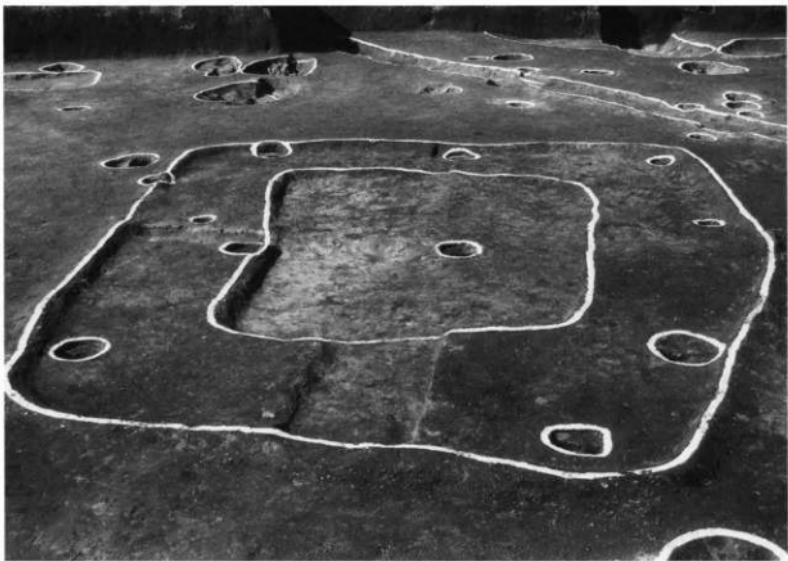


図版

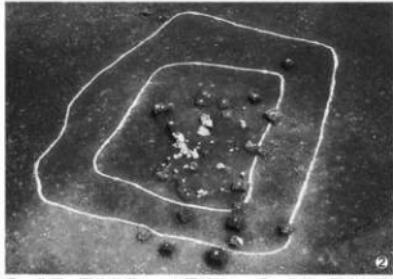
図版1 北区 竪穴住居1



北区 竪穴住居1



①



②

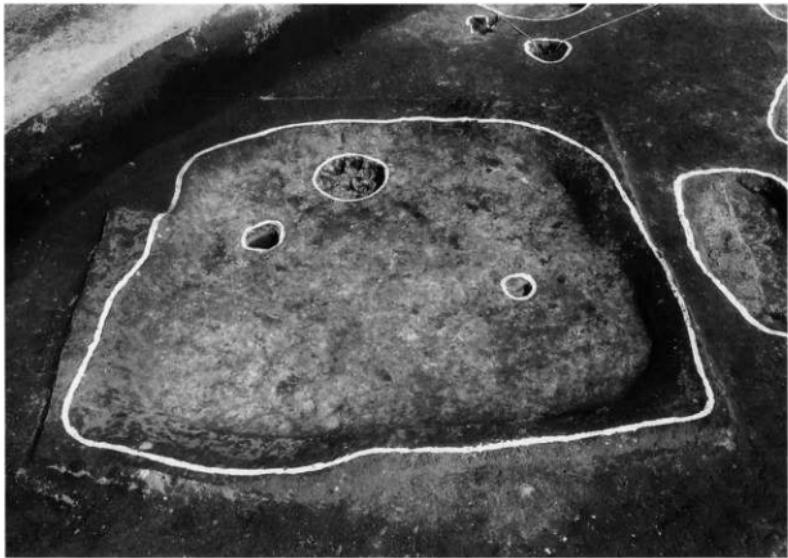
① 北区 竪穴住居1 土層断面

② 北区 竪穴住居1 検出状況



北区 竪穴住居1付近 遺物出土状況

図版2 北区 竪穴住居2



北区 竪穴住居2



北区 竪穴住居2
株出状況



①

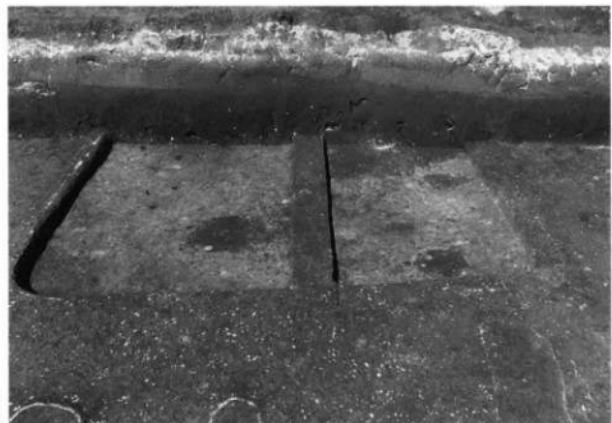
① 北区 竪穴住居2 土層断面



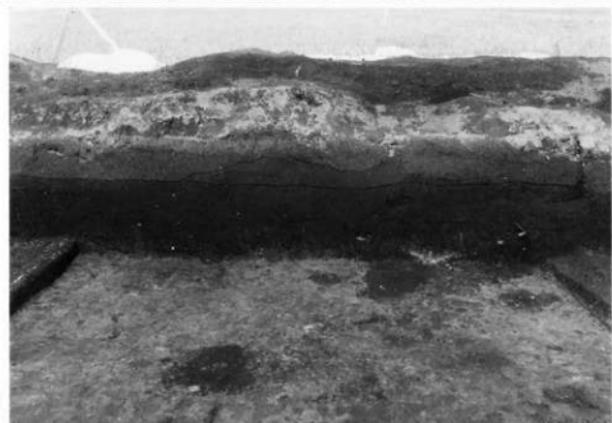
②

② 北区 竪穴住居2付近 遺物出土状況

図版3 北区 竪穴住居3



北区 竪穴住居3
付属遺構検出状況



北区 竪穴住居3
土層断面



① 北区 竪穴住居3 検出状況

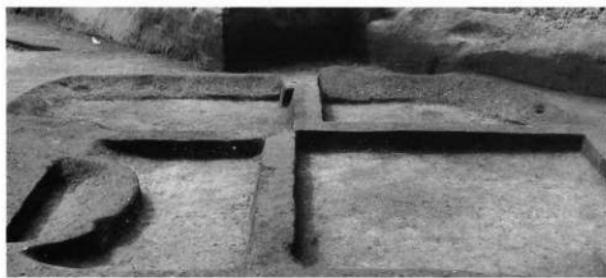


② 北区 土坑126土層断面 (竪穴住居3内)

図版4 北区 竪穴住居4



北区 竪穴住居4



北区 竪穴住居4
土層断面



① 北区 竪穴住居4 検出状況



② 北区 竪穴住居群 検出状況

図版5 北区 竪穴住居5



北区 竪穴住居5



北区 竪穴住居5
土層断面



① 北区 竪穴住居5 遺構内遺物出土状況



② 北区 竪穴住居5付近 遺物出土状況

図版6 北区 竪穴住居6



北区 竪穴住居6



北区 竪穴住居6 土層断面



① 北区 作業風景 ② 北区 竪穴住居6付近 遺物出土状況



図版7 北区 堀立柱建物



北区
堀立柱建物1・2 (東より)

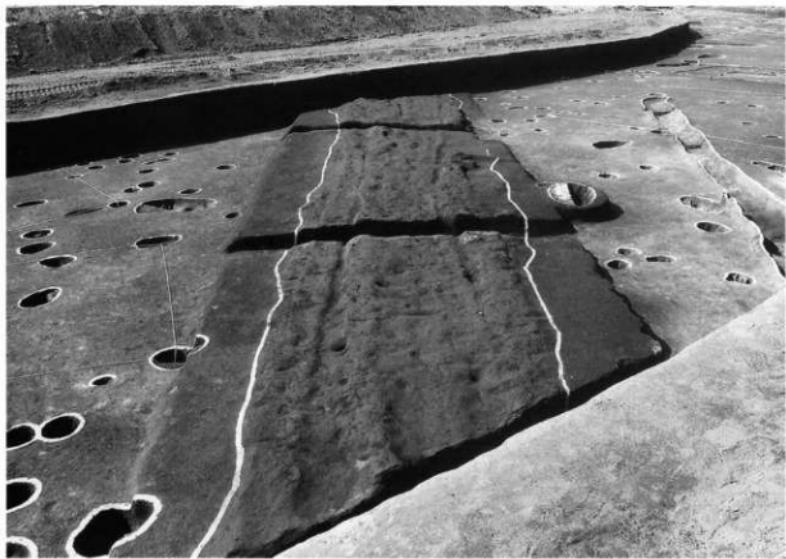


北区
堀立柱建物5・6 (西より)



北区
堀立柱建物9~14 (北東より)

図版8 北区 道1



北区 道1（北東より）



① 北区 道1 遺物出土状況 ② 北区 道1 北壁土層断面 ③ 北区 道1 土層断面
④ 北区 道1 土器 (V.92) 出土状況

図版9 溝1～7



北区
溝1・2（南西より）



北区
溝3（北より）



北区
溝3～7（西より）

図版10 北区 溝4~10



北区 溝4~7・10



- ① 北区 溝5 硬質層 検出状況 ② 北区 溝5 完掘状況
③ 北区 溝6 硬質層 検出状況 ④ 北区 溝6 完掘状況

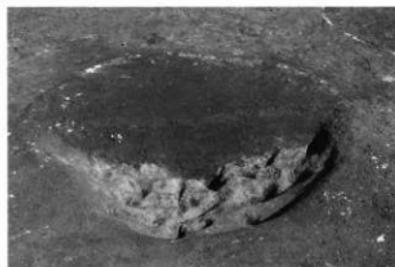
図版11 北区 溝7



北区 溝7 (北西より)

*下段 完掘状況は約1.5mの
埋め戻し後

図版12 北区 土坑・土壤墓



I類 土坑2断面



II類 土坑119断面



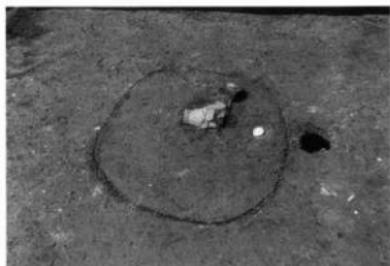
III類 土坑17断面



IV類 土坑101断面



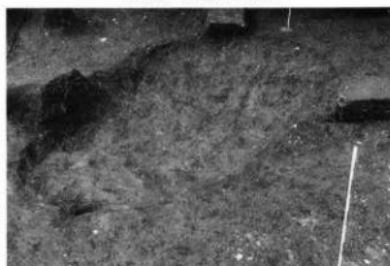
V類 土坑103断面



土坑16 遺物出土状況

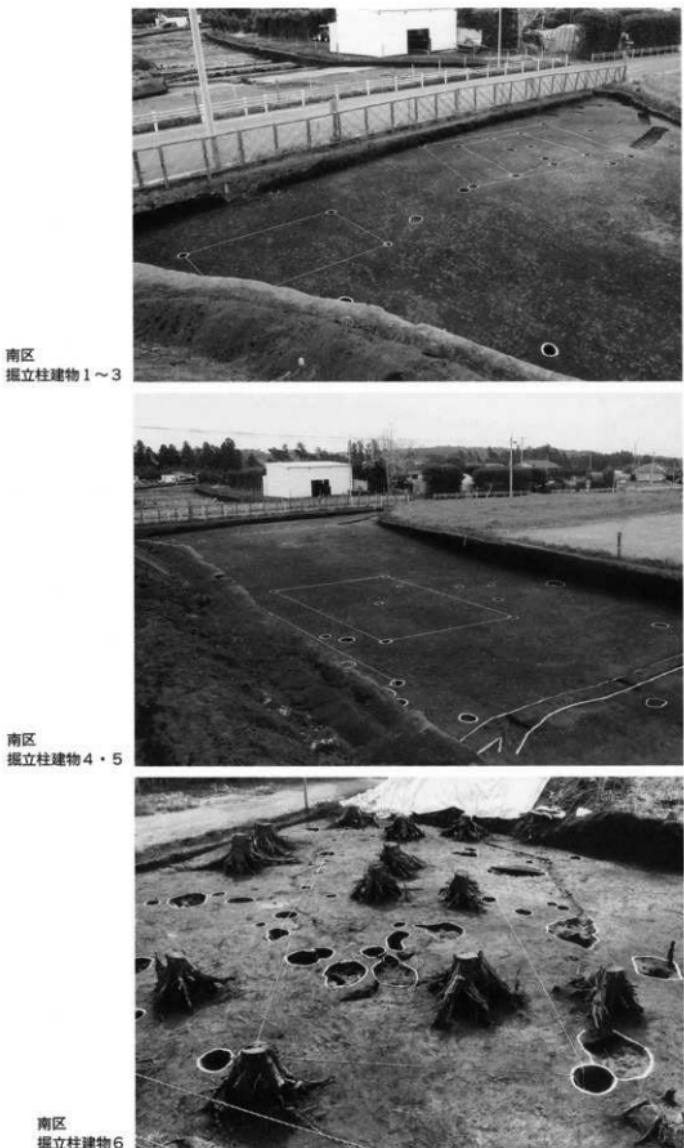


土壤墓 遺物出土状況



土壤墓 完掘状況

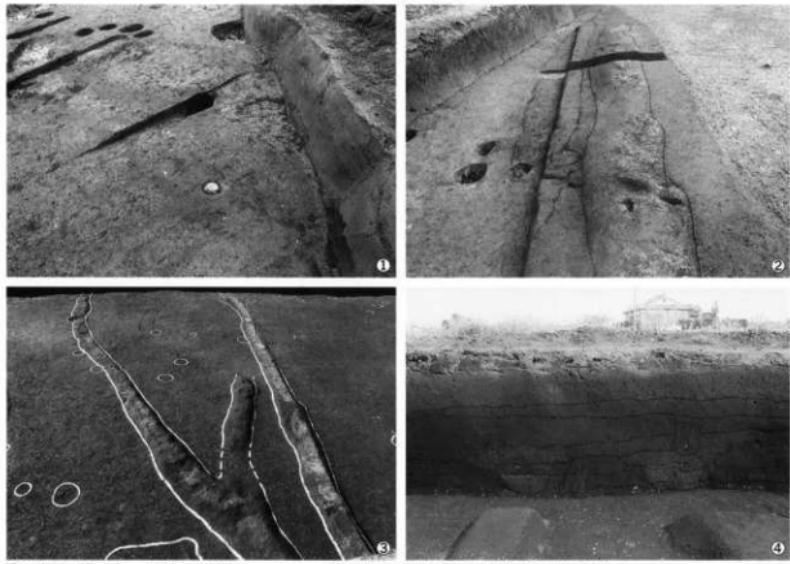
図版13 南区 挖立柱建物



図版14 南区 道



南区 道4・溝11(北より)



① 南区 溝11内 土器出土状況

③ 南区 道1～3 検出状況(南東より)

② 南区 道5・溝4 検出状況(北より)

④ 南区 道1・2 土層断面

図版15 南区 土坑



南区 土坑4（北西より）



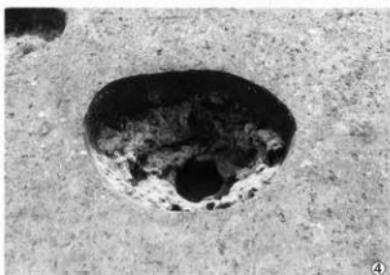
①



②



③



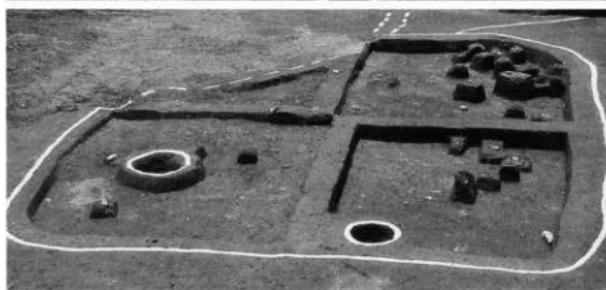
④

- ① 南区 土坑4（南西より） ② 南区 土坑4 土層堆積状況
③ 南区 土坑2（南西より） ④ 南区 土坑3

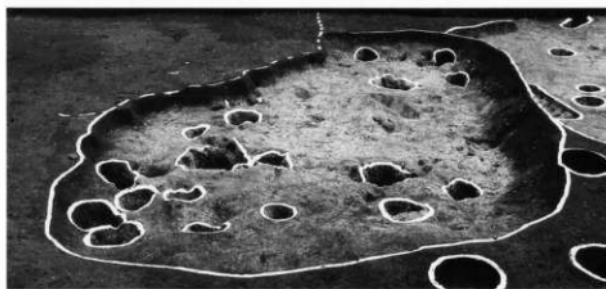
図版16 東区 竪穴住居 1



東区 竪穴住居 1



東区 竪穴住居 1
遺構内遺物出土状況

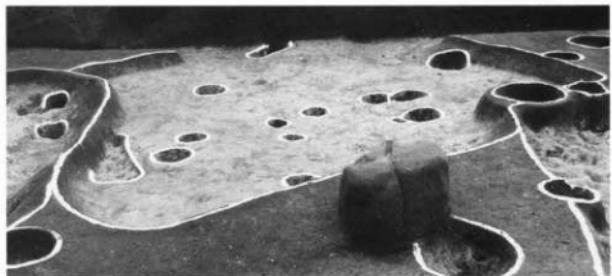


東区 竪穴住居 1
張り床除去後の完掘状況

図版17 東区 穫穴住居2



東区 穫穴住居2



東区 穫穴住居2
張り床除去後の窪掘状況



① 東区 穫穴住居2 土層断面



② 東区 穫穴住居2 成川式土器 (VII.17) 出土状況

図版18 東区 竪穴住居3



東区 竪穴住居3



東区 竪穴住居3
付属構造検出状況



東区 竪穴住居3
鉄器 (VII.23・24) 出土状況

図版19 東区 竪穴住居4



東区 竪穴住居4



東区 竪穴住居4
付属遺構検出状況



東区 竪穴住居4
遺構内遺物出土状況

図版20 東区 竪穴住居5・6



東区 竪穴住居5・6



東区 竪穴住居5・6
貼り床除去後の実掘状況



東区 竪穴住居5・6
検出状況

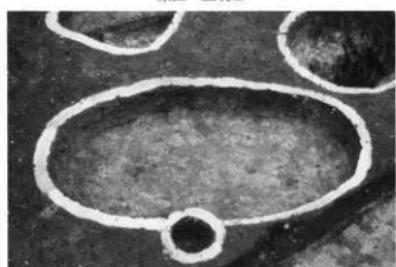
図版21 東区 土坑



東区 土坑2



東区 土坑11



東区 土坑6



東区 土坑7



東区 土坑201

図版22 東区 溝



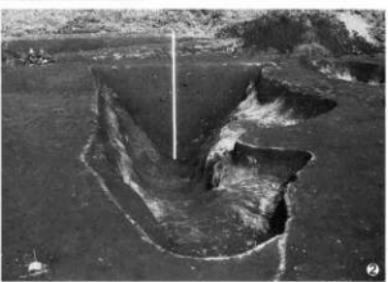
東区 溝3・4・5



東区 溝1 硬化面状況



① 東区 溝1 遺構内遺物出土状況 ② 東区 溝1



圖版23 西区



西区 V 层上面遺構完掘状況



西区 VI 层上面遺構完掘状況



西区 II層遺物出土状況

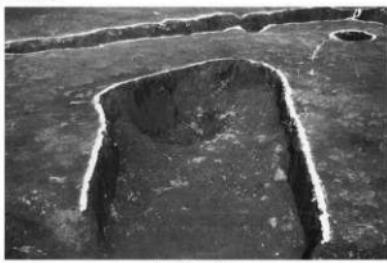
図版24 東南区（2次）



東南区 完墾状況



① 東南区 溝1



東南区 溝2



②

図版25 東南区（3次）



東南区 完掘状況



東南区 壁穴住居 1

図版26 南区 縄文時代早期・後期旧石器時代の調査



南区
VII・IX層 遺物出土状況

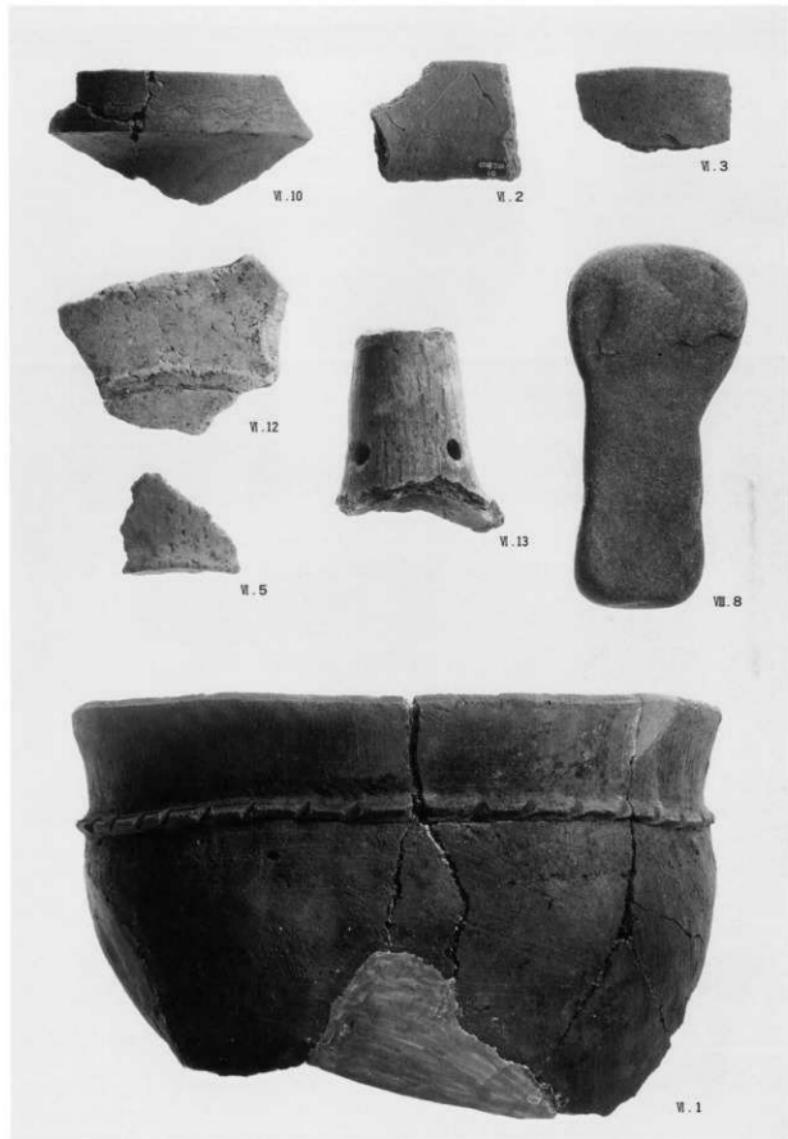


南区
X層 遺物出土状況

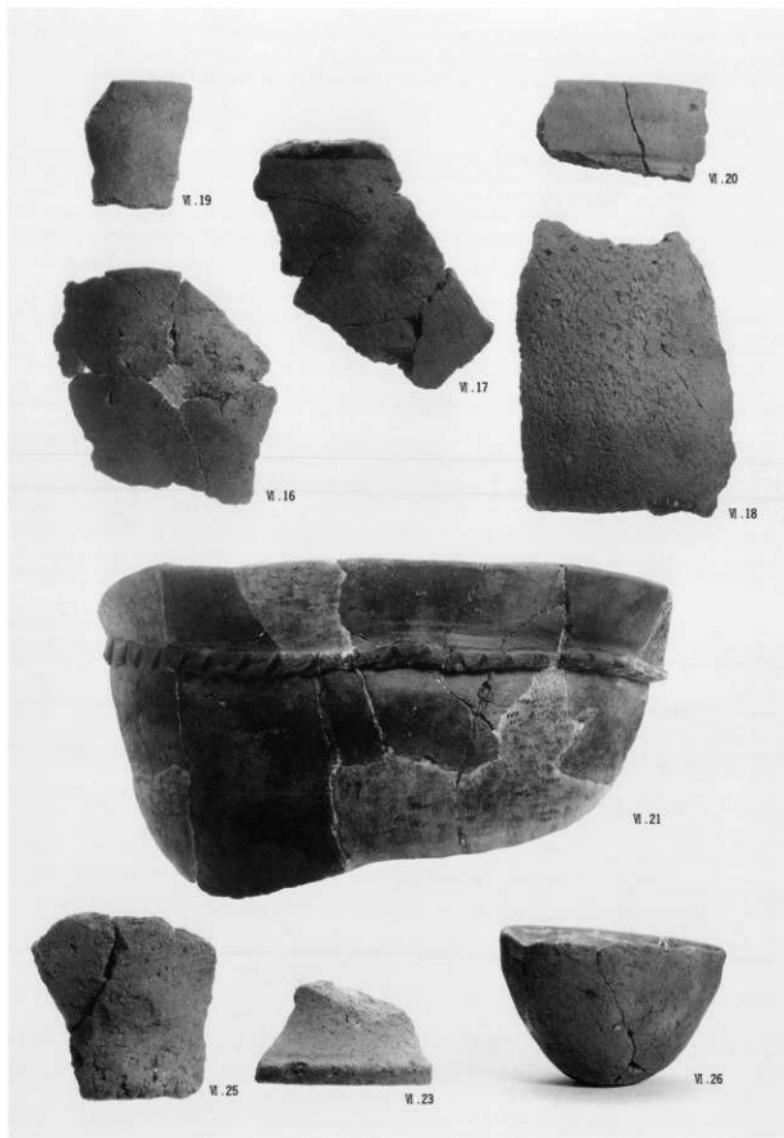


南区 南壁 土層断面

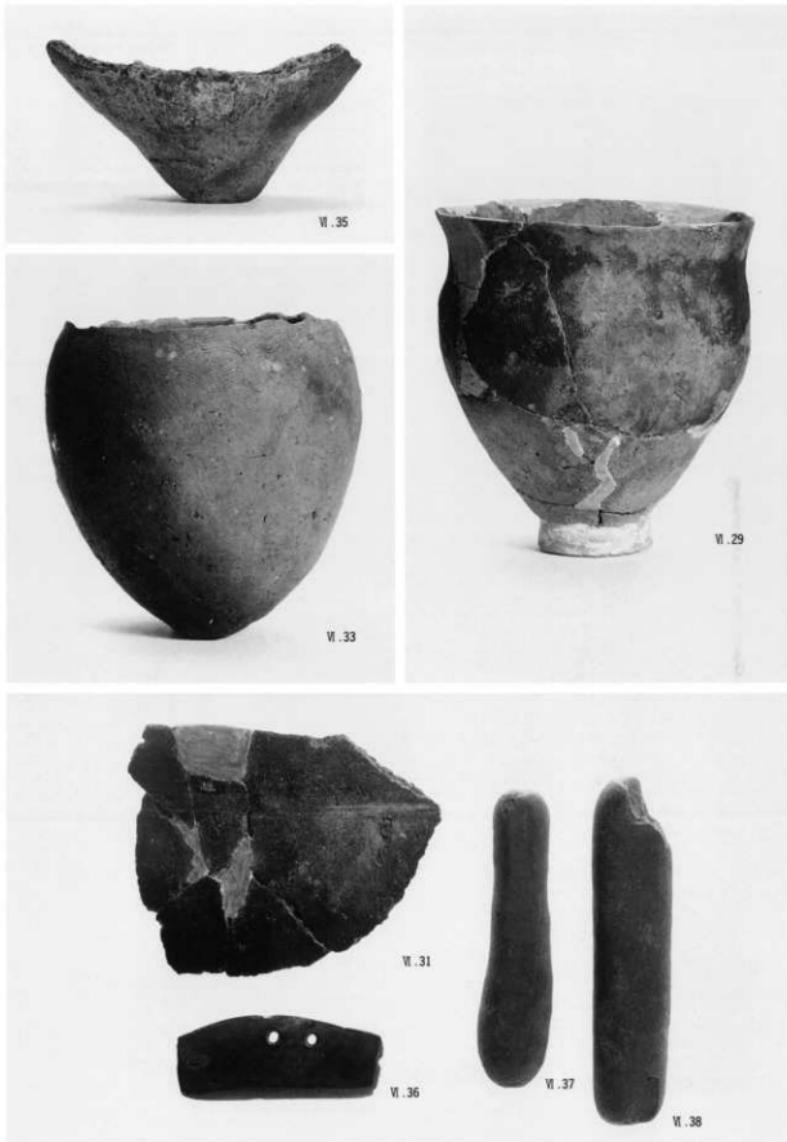
図版27 北区 穫穴住居1 出土遺物



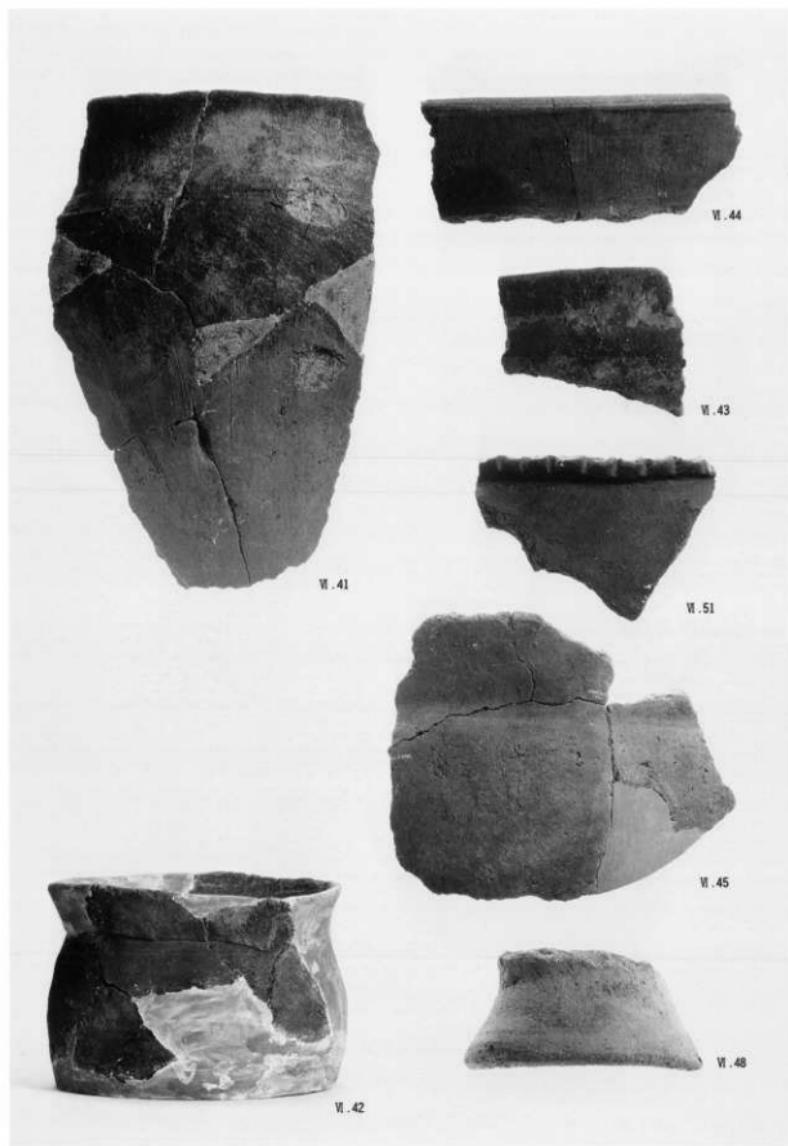
図版28 北区 竪穴住居2・3 出土遺物



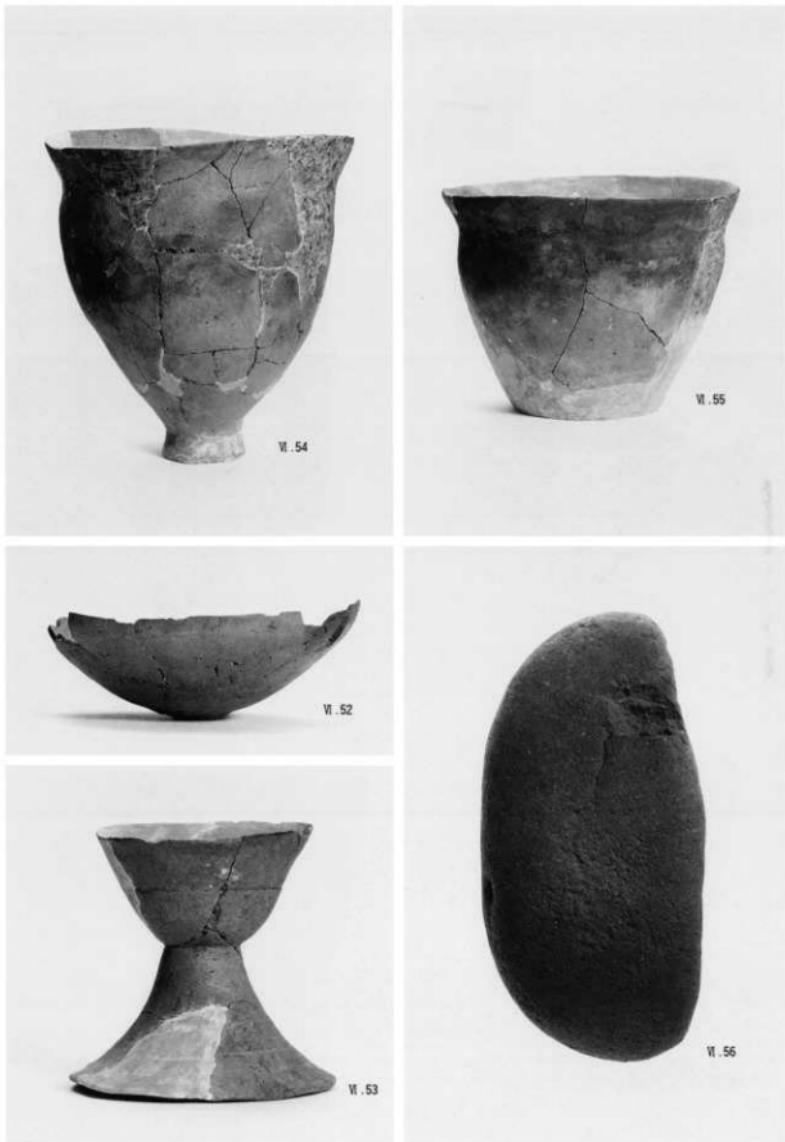
図版29 北区 竪穴住居4 出土遺物



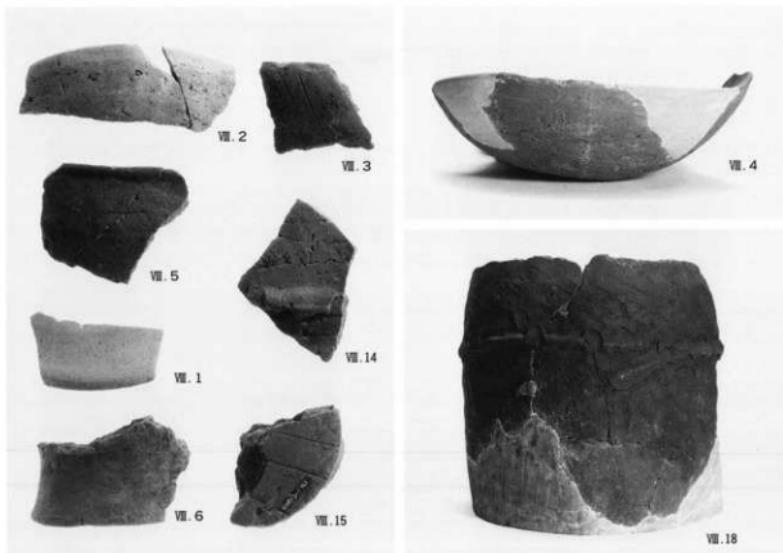
図版30 北区 穹穴住居5 出土遺物



図版31 北区 穫穴住居6 出土遺物



図版32 東区 穫穴住居1・2 出土遺物



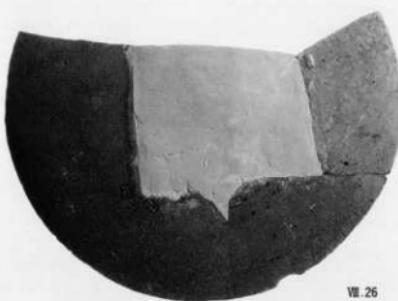
図版33 東区 竪穴住居3 出土遺物



図版34 東区 竪穴住居4, 5・東南区 竪穴住居1・北区 土坑・北区 土壙墓 出土遺物



V.31



V.26



V.32



V.65



V.57



V.59



V.61



V.62



V.60

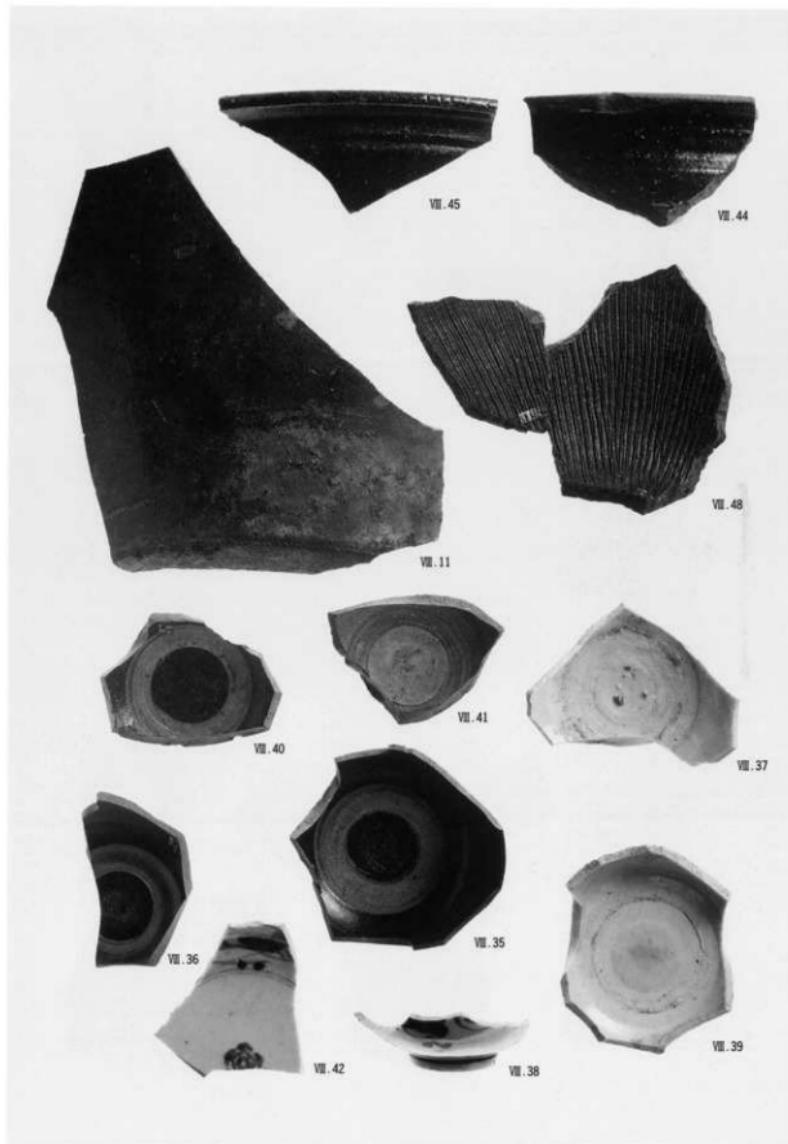


V.69

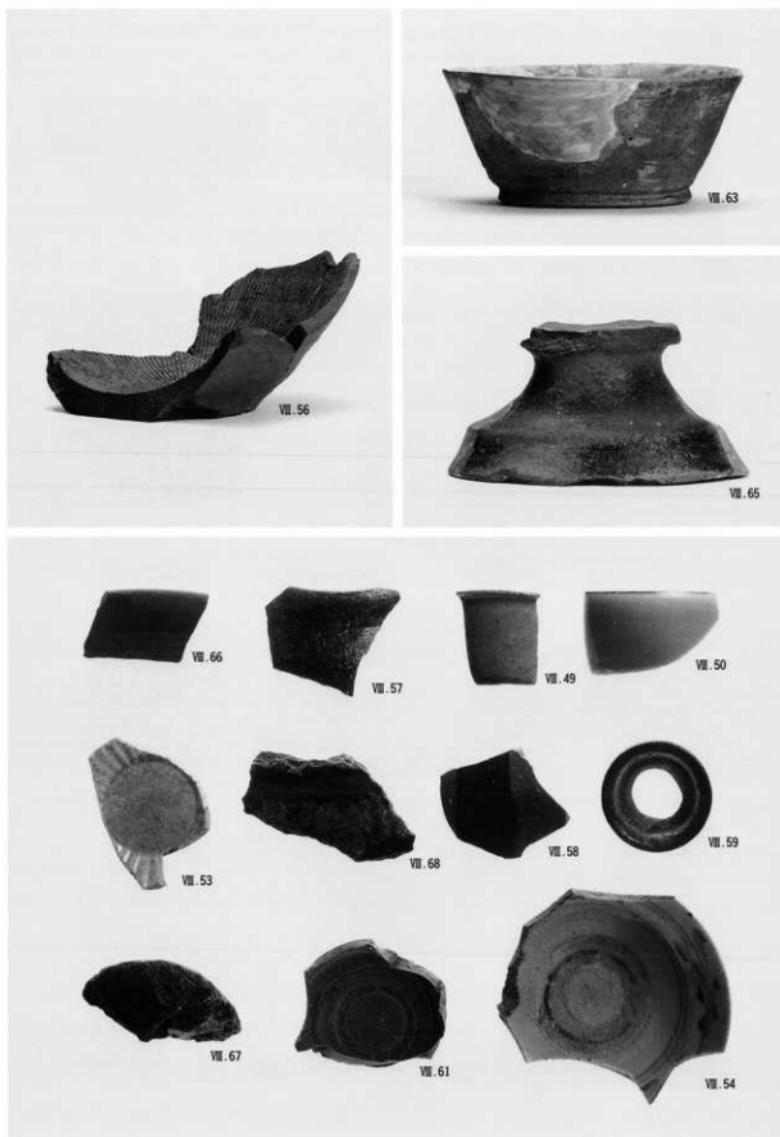


V.63

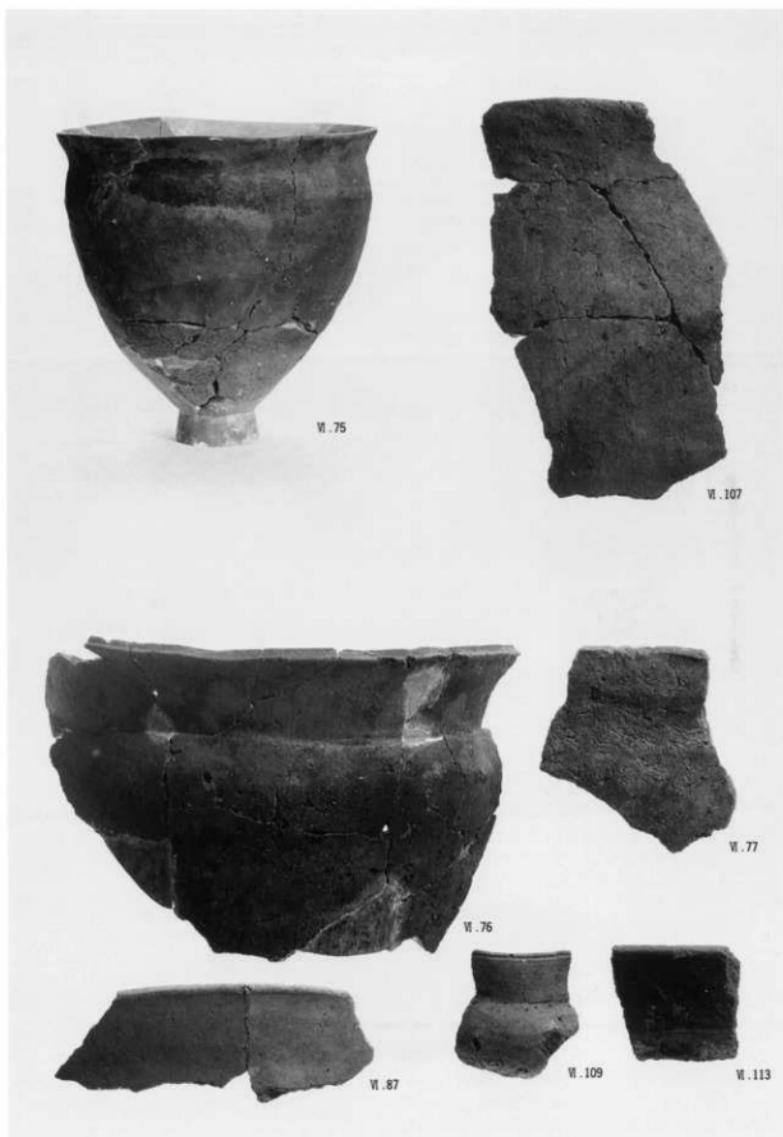
図版35 東区 土坑201 出土遺物



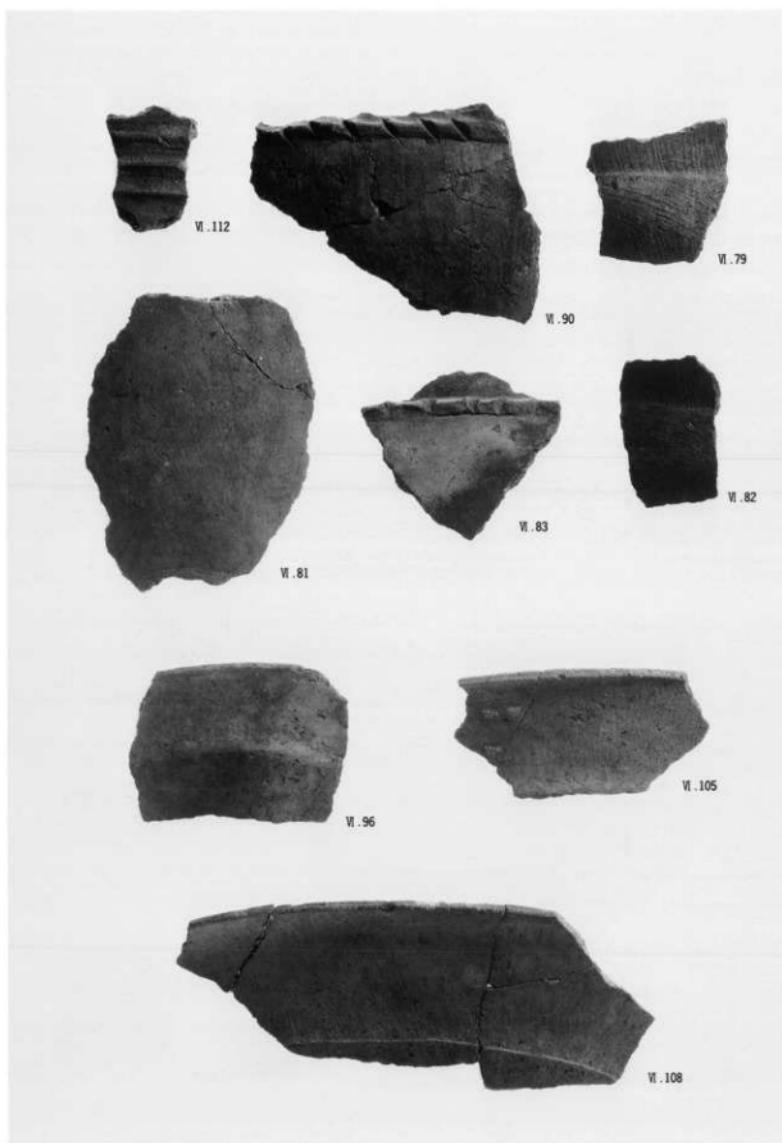
図版36 東区 溝1 出土遺物



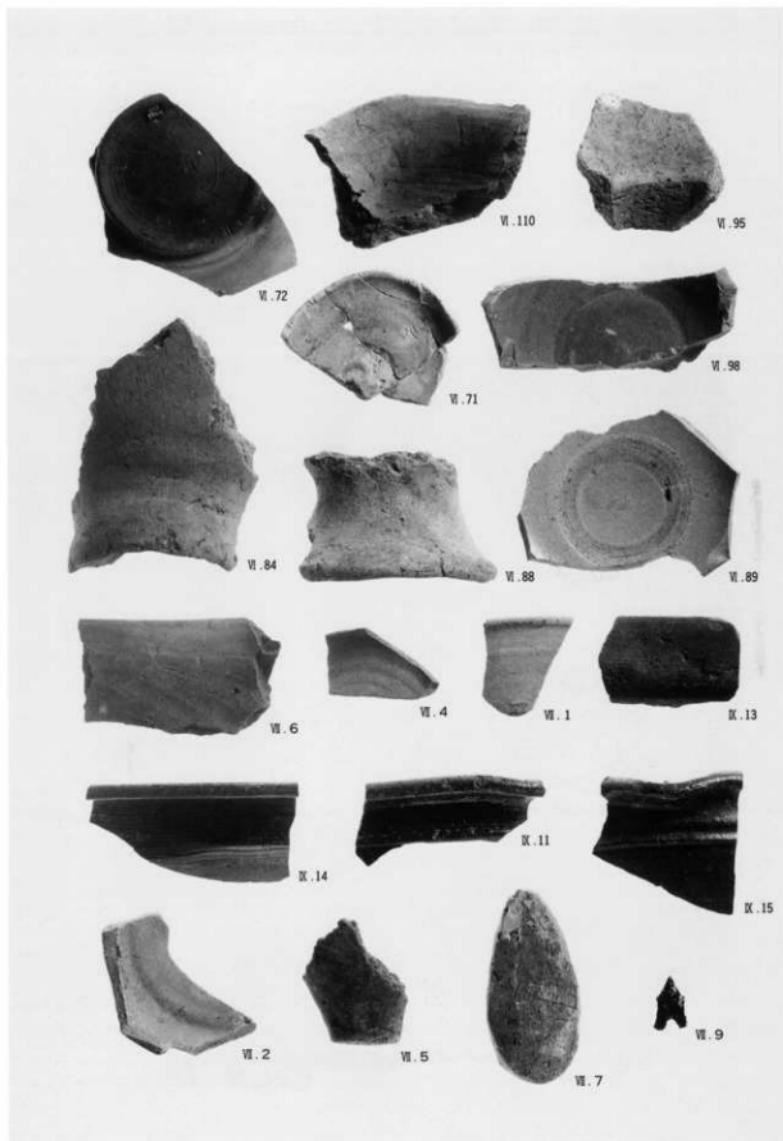
図版37 北区 V層 出土遺物（1）



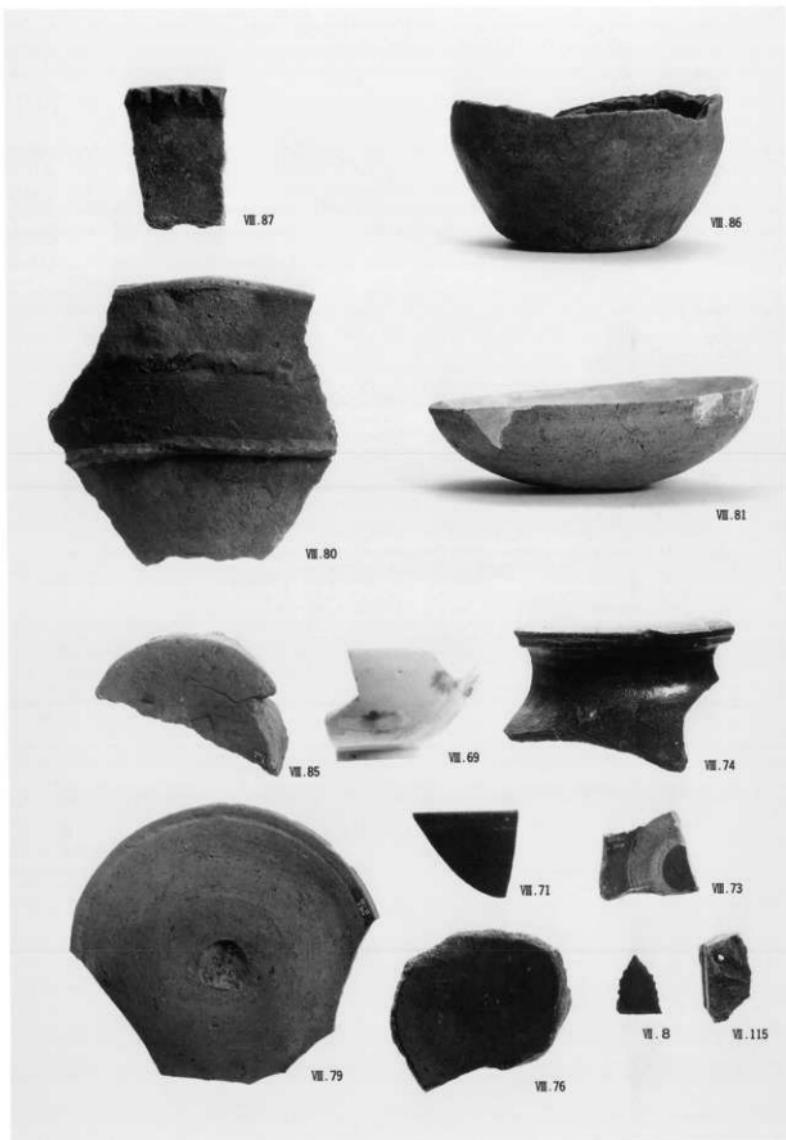
図版38 北区 V層 出土遺物（2）



図版39 北区 V層 出土遺物（3）・東南区（2・3次）出土遺物



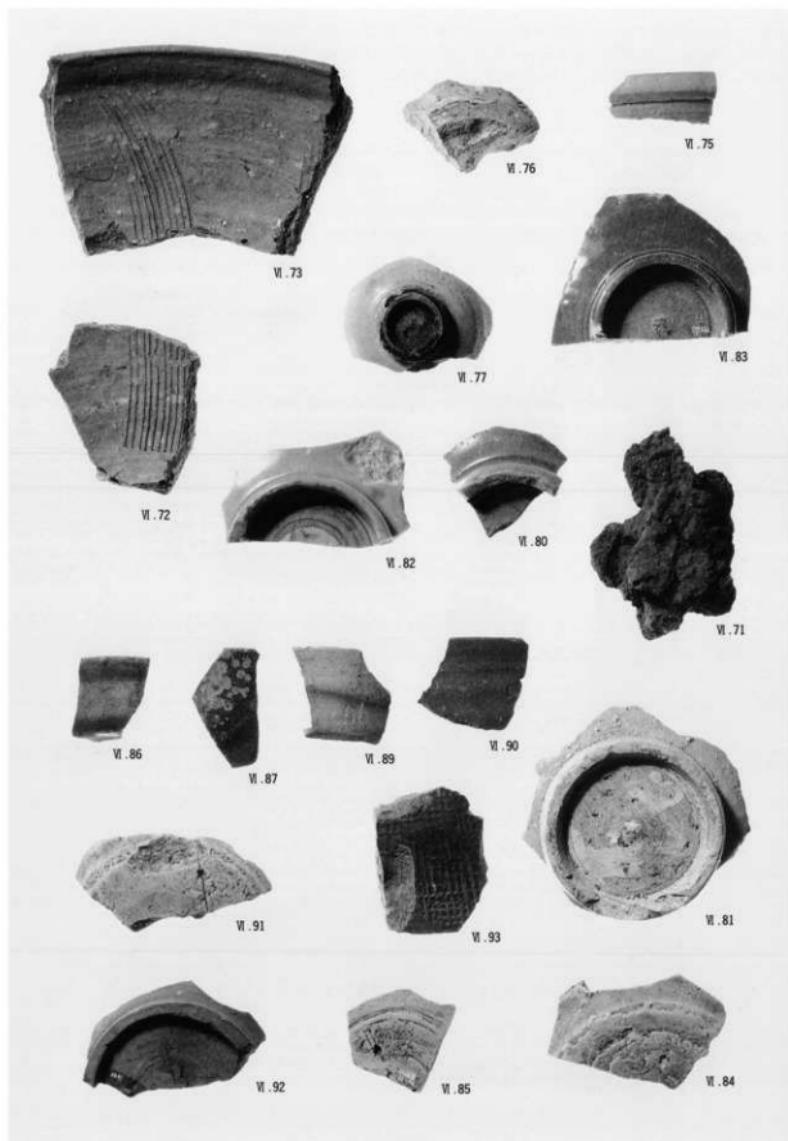
図版40 東区 V層 出土遺物



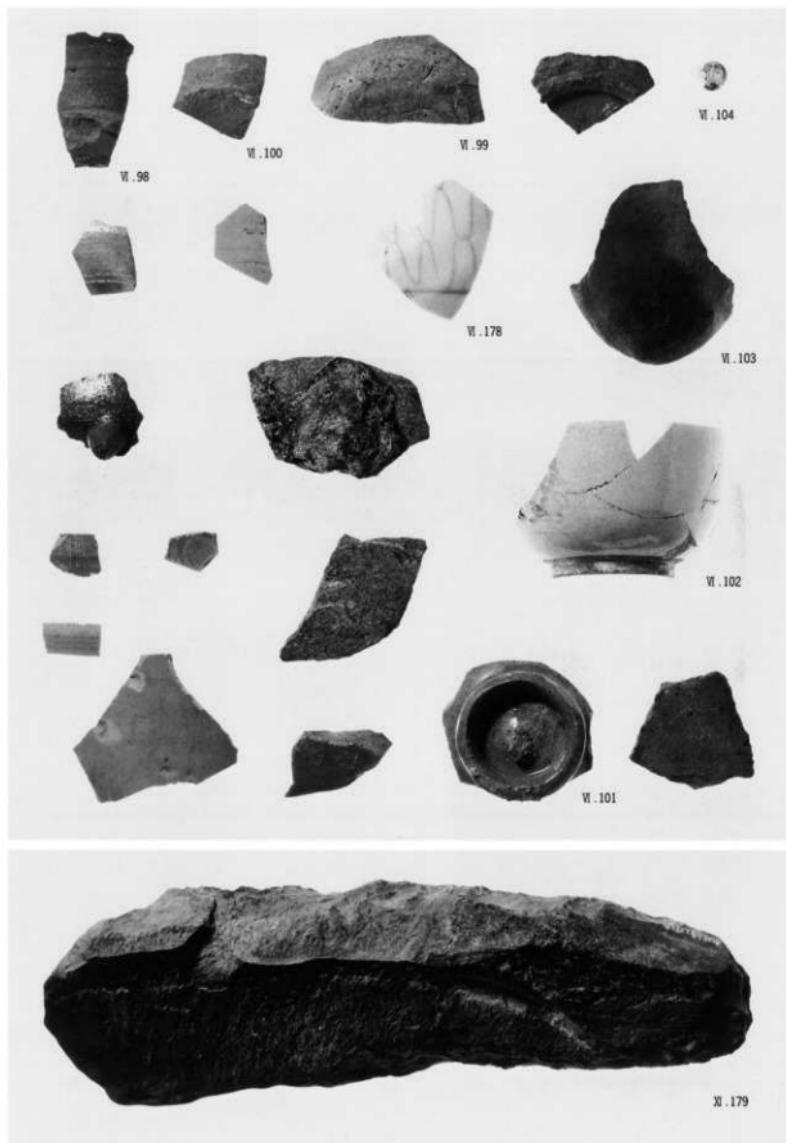
図版41 出土鉄器 X線写真



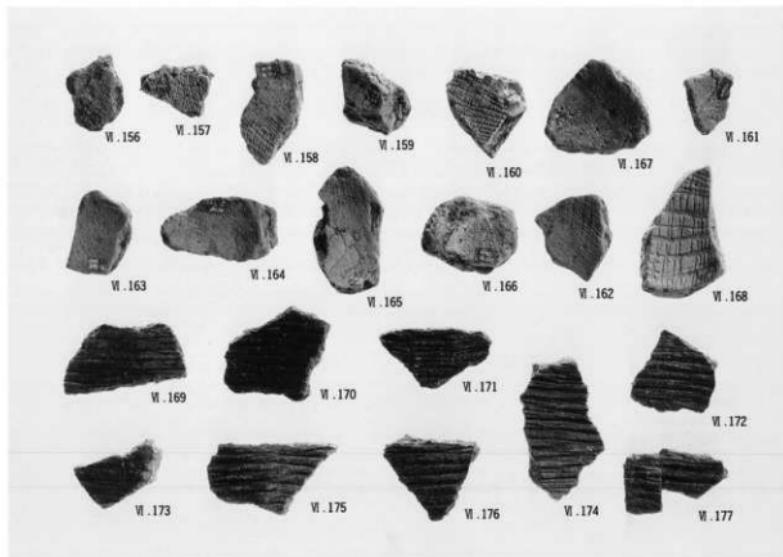
図版42 北区 道1 出土遺物



図版43 北区 溝1~10 出土遺物



図版44 北区 V～VII層 出土土器、確認調査 出土土器

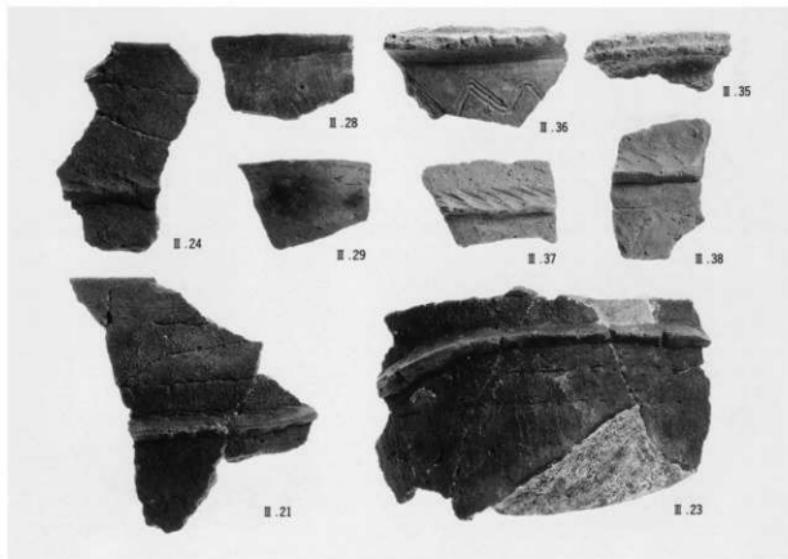
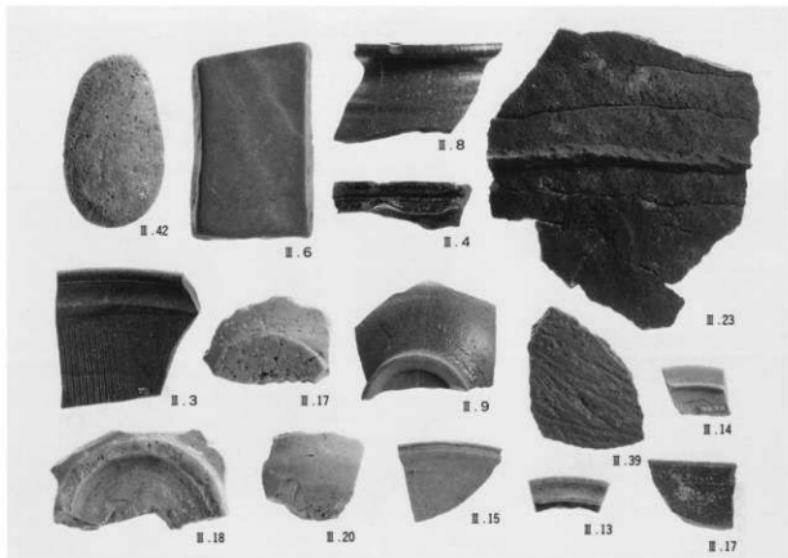


北区 V層 出土土器



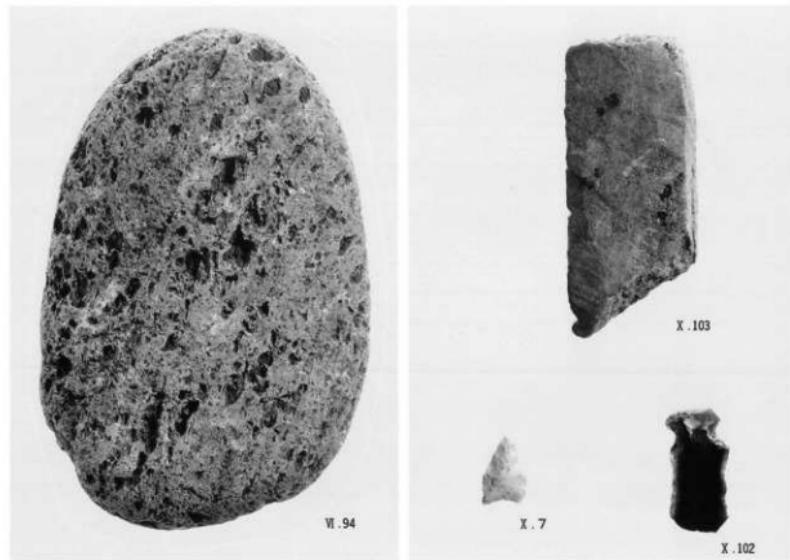
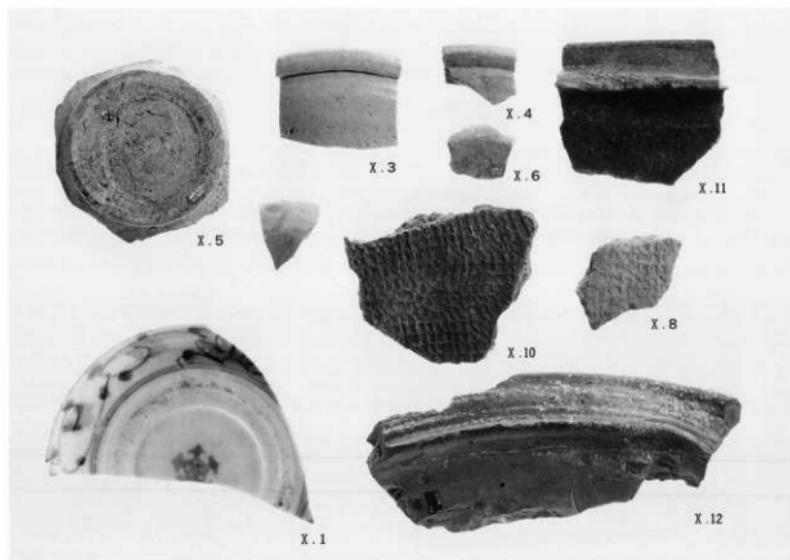
確認調査 出土土器

図版45 確認調査 出土土器

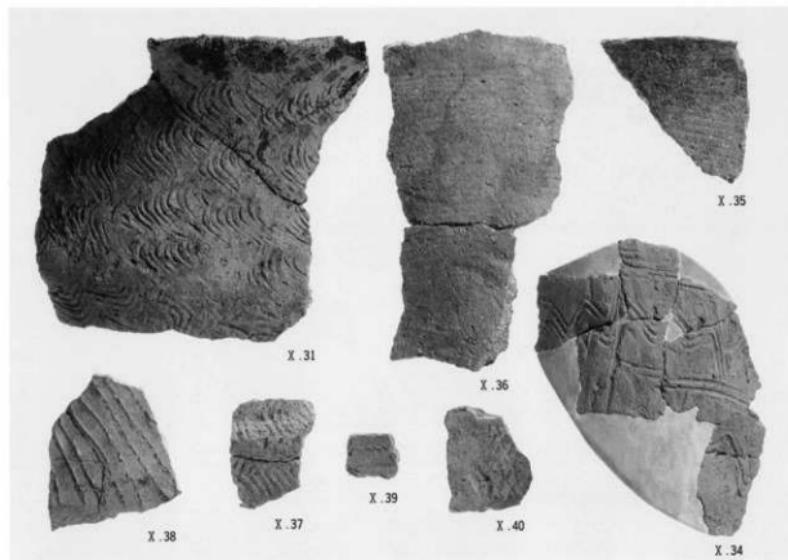
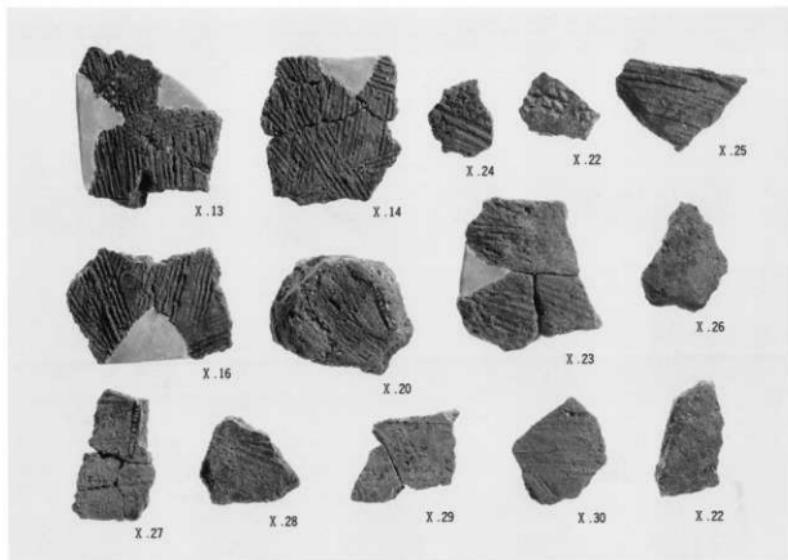


確認調査 出土遺物

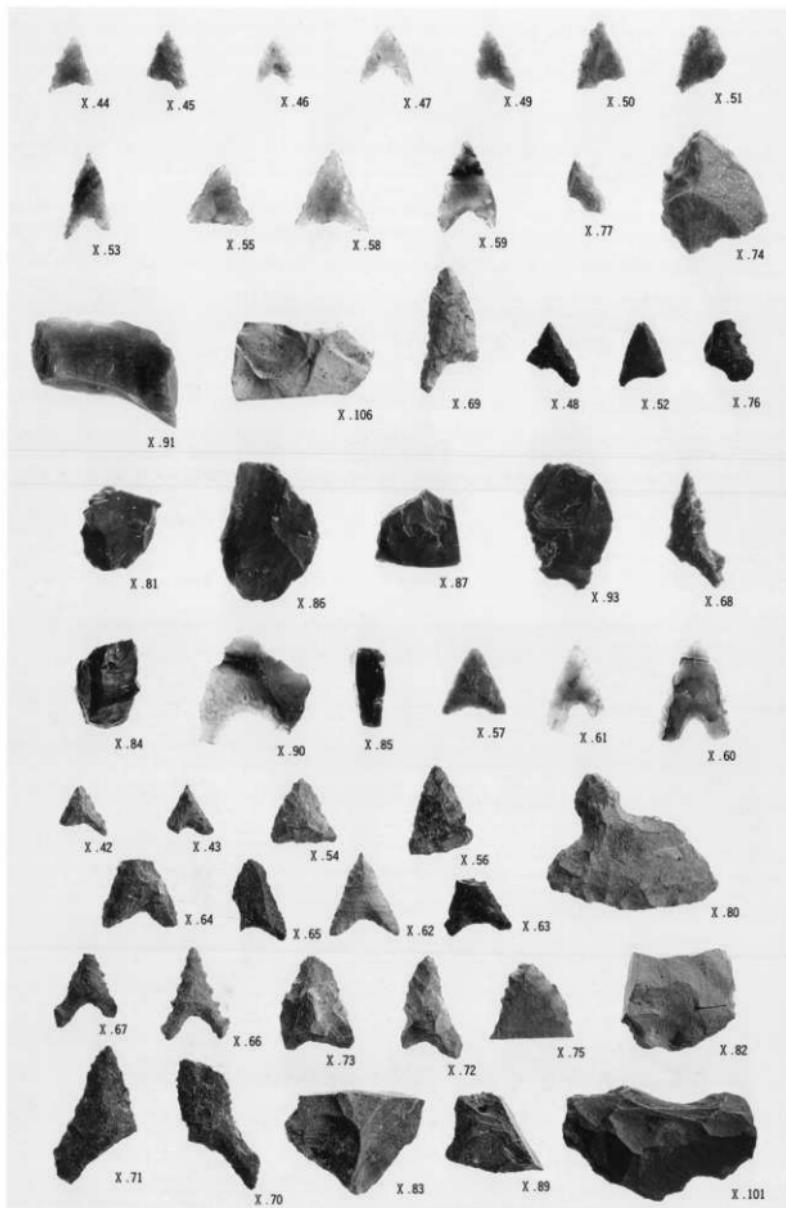
図版46 南区 II～V層 出土遺物



図版47 南区 X・XI層 出土土器



図版48 南区 X・XI層 出土石器



あとがきにかえて

仕明遺跡報告書刊行にあたって

平成8年度の埋蔵文化財長期研修後、平成12年9月まで遺跡発掘の仕事に携わってきました。特に、仕明遺跡をはじめとする緑資源公団の事業実施にかかる発掘調査は、それまでに経験したことのない広い面積での調査で、戸惑うこともありましたが埋蔵文化財センターの方々のご指導により何とかやってこれたと感じています。

報告書作成することなく異動になり、今回報告書作成にあたられた担当の方々には迷惑をかけたのではと思うと心苦しくもありますが、無事に刊行されたことをうれしく思うと同時に深く感謝いたします。

発掘調査の仕事を体験し、調査の重要性、大変さも学んだつもりです。これから調査にあたられる皆様のご健闘を心より願っています。

今回、仕明遺跡発掘調査報告書の刊行にあたり、一筆記させていただけたことに感謝いたします。

(中水)

調査から刊行までを振り返って

今回調査を行った仕明遺跡は調査面積も10,000m²を超える遺跡で、調査地に立ち調査範囲の広さに呆然としたことを思い出します。当町教育委員会主体による埋蔵文化財発掘調査は平成8年度から始まり、年度を重ねるに従い、徐々に調査体制の整備を進めてきたが、当時はまだその過渡期にあり、現場作業中でも行政的な庶務をこなすために役場と現場を往復することがひっきりなしでした。1次調査では役場内の都合による人事異動の関係から仕明遺跡の調査を中断せねばならず、調査途中の横堀遺跡の発掘を優先せねばならない上に、一時的とは言えども、担当者2名分の事業量を限られた時間内で行わなければならぬ事態に陥りました。そのような状況で調査が終了し、安堵してはみたものの、報告書作成に入ると記録の不備が目立ち、調査担当者として安易に遺跡の破壊行為につながってしまったのではないかと後悔が残ります。

今回の仕明遺跡の発掘調査・報告書作成では、色々なことを学び、色々なことを反省し、貴重な経験をさせていただきました。今後の調査では培った経験をもとに、同じ失敗を繰り返さないようにすることが、失われてしまった貴重な財産への贖罪になるのではと思い、これからを頑張っていきたいと思います。

最後に、発掘調査から報告書作成まで関わっていただきました全ての関係者の方々、本当にありがとうございました。
(J. D)

刊行に向けて

確認調査から約5年をかけ、不十分ではありますが報告書刊行に至り、最後に携わった者として安堵しております。調査から刊行まで様々な事が起きましたが、各調査担当者の努力はもちろん、調査補助員・作業員や社会教育課・埋蔵文化財センターなどの関係者のご尽力により、刊行を迎えることができました。心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。今後、この発掘調査の成果が、町や地域の人々のために活かされることを節に祈っております。

(東)



確認調査の光景

有明町埋蔵文化財発掘調査報告書（7）

農用地総合整備事業（大隅中央区域）に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書

仕 明 遺 跡

発行日 2005年3月14日

発 行 鹿児島県曾於郡有明町教育委員会

〒899-7492 鹿児島県曾於郡有明町野井倉1756番地

TEL 0994-74-1111

印 刷 (株)トライ社

〒892-0834 鹿児島県鹿児島市南林寺町12-6

TEL 099-226-0815

